

メンテナンス

長く美しい状態でお使いいただくため、2～3ヶ月に1度のお手入れをお勧めします。

普段のお手入れ

お手入れ道具：ほうき（掃除機）、デッキブラシ、中性洗剤

1. ほうきでほこりやゴミを取り除きます。
2. シミなどの汚れがある場合は中性洗剤を含ませたデッキブラシなどで ブラシ掛けてください。
デッキ表面の溝方向に沿ってブラシ掛けすると汚れが落ちやすくなります。
3. 最後にきれいな水を含ませたデッキブラシで表面をブラシ掛けしてください。
中性洗剤がデッキ表面に残らないようにするため、落した汚れが再度つくことのないようにするためです。



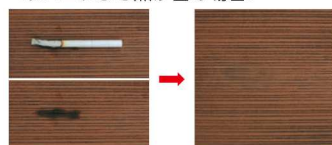
傷やタバコの焦げ目には

お手入れ道具：サンドペーパー（＃40程度）

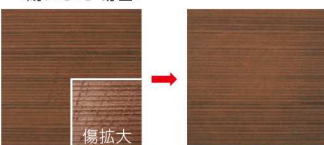
タバコによる焦げ目や、中性洗剤で落ちない汚れはサンドペーパーで汚れの部分をこすることで目立たなくなります。

デッキの溝方向に向かってサンドペーパー掛けすると、補修あとが目立ちにくくなります。

<タバコによる焦げ目の場合>



<傷による場合>



注意事項

設計上の注意

- 熱により若干伸縮します。用途に合わせた固定方法により目地幅を確保してください。（デッキ：5mm 以上）
- デッキの根太スパン、ルーバーの支持スパン等、規定の設計寸法を守ってください。
- 固定はビス又はボルトナット（指定品）をご使用ください。釘や接着剤による固定はできません。

施工上の注意

- 立てかけたまま保管せず、平積みとしてください。輪木は 300mm 程度のピッチで敷いて下さい。
- 伸縮を考慮し、定尺（呼び寸）より若干長めにラフカットされています。
両端部は直角になっていないため、施工前に片側端部を垂直にカットして垂直補正してから寸法取りしてください。
- ビス等の締め付け部品（指定品）は規定本数を使い、十分な締め付けを行ってください。不十分な場合は思わぬ事故につながります。
また、ビス止め位置は規定の寸法を守ってください。（木口・側面から 20mm 以上）

使用上の注意

- リサイクル材を使用しているため、材料によって色のばらつきがあったり表面に多少の他物質の混入が見られることがありますが品質には問題ありません。
- 本製品に火気を近づけると火災の恐れがあり大変危険ですので絶対に避けてください。
また、変形の恐れがありますので本製品の周辺で火を燃やしたり加熱したりしないでください。
- 表面の研磨屑により、色移りする場合があります。
- 本製品の上に重量物を置く場合は荷重が分散するよう敷板などをご使用ください。
- 製品に強い衝撃を与えたり、乱暴に扱ったりすると破損の恐れがあります。目的以外の用途でのご使用はおやめください。
- 製品に灯油やガソリン等の有機溶剤が付着した場合は変色、変形の要因となりますのですぐにふき取ってください。
- 長時間直射日光等を受ける場所に設置したものは、紫外線により多少の退色が見られる場合があります。
- 日差しが強いときは表面温度が上昇します。素足で歩く際はご注意ください。
- 埃やゴミ等の付着により、もらいカビが発生する事があります。